



参加者の声



初参加です。町の取り組みや参加者の積極的な意見を聴いて、元気になりました。
山口幹也さん(録形)



初めての参加でも緊張しましたが、参加してよかったです。
石田亨子さん(録形)



とてもわかりやすい内容でした。議会の頑張りがうかがえます。
石澤修次さん(市街地)



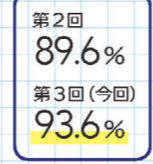
議会の報告も意見交換会のまとめの発表もよかったです。
小林夏世さん(男衆)



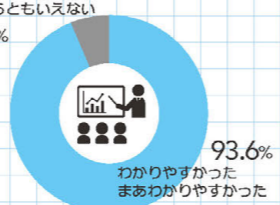
議会報告会や意見交換会は、町民の意見を聴くよい機会だと思います。今後も継続してください。
杉山 保さん(男衆)



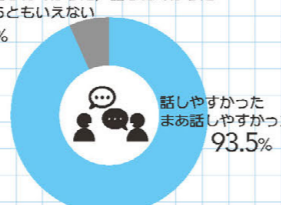
違う世代の方の意見はとても勉強になりますね。自分の意見も聴いてもらい、大変有意義でした。
大戸博日さん(西郷)



第2回 89.6%
第3回(今回) 93.6%

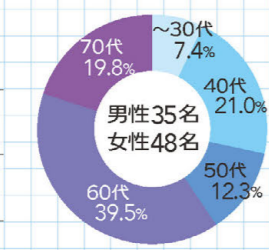


93.6%
わかりやすかった
まあわかりやすかった



93.5%
話しやすかった
まあ話しやすかった

前回のアンケートで出た“声”に応え、①配付資料の充実 ②議員による分析 ③映像を交えた説明 に努め、報告会 説明内容の「わかりやすさ」がUP!!



男性35名 女性48名
70代 19.8% ~30代 7.4% 40代 21.0% 50代 12.3% 60代 39.5%



参加者 DATA
11/16(金) 56名
男衆コミュニティセンター
11/17(土) 27名
中央公民館



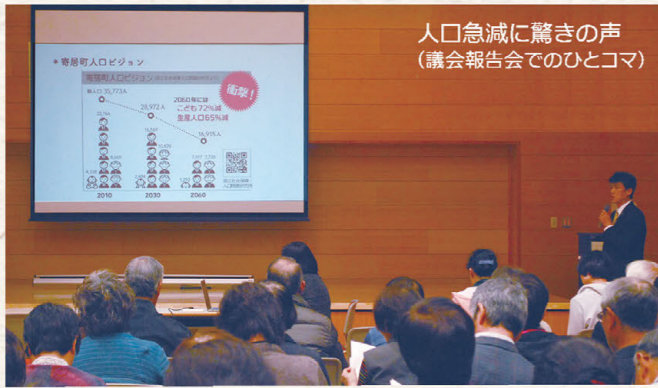
議会報告会・意見交換会に参加して下さった皆さん(全員を載せられなくて、ごめんなさい...)

町民83人の熱い声!

第3回 議会報告会・意見交換会

前半は、町の主要施策「①健康長寿 ②女性の活躍推進 ③教育の充実強化」に関する議会の評価を中心に報告。後半は、これら3つのテーマを参加者と議員が活発に議論する意見交換会。町民が議論をリードする町の土台ができつつあります。

(議会報告会・意見交換会は、今後も定期的開催する予定です)



人口急減に驚きの声(議会報告会でのひとコマ)

町の現状を、議員がわかりやすく説明

「寄居町では、今後40年にわたって人口が毎年300~400人減少すると見込まれています。そして実は、その大半は現役世代なんです」。この説明には会場から驚きの声、そしてあちこちで顔を見合わせる姿も...

町の現状をわかりやすく、しっかり伝えるのも議会の大きな役割です。



資料あります
音声付

聴いて 話して 掘りさげる 議員16人

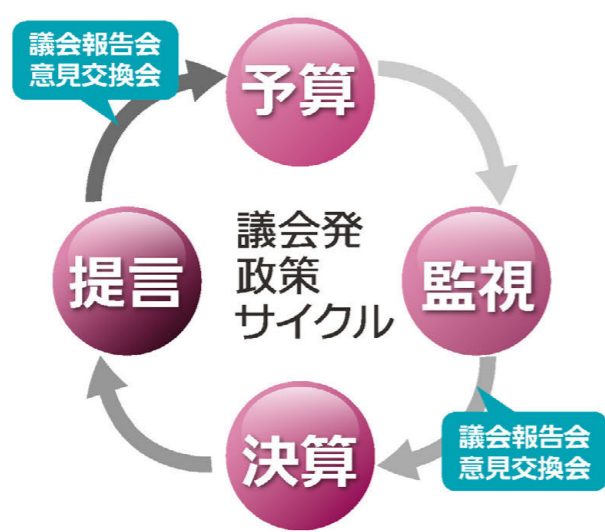
議会の視点

あなたの声が 議会を動かす!

議会は議員だけで運営するものではありません。主役は町民であり、その意見をどれだけ反映することができるかが議会に求められる実力です。

「聴く↓動く」の具現化、可視化を模索する中で、過去2回の議会報告会でも出された意見をもとに常任委員会のテーマを決める(P.8)など、スピード感を持つ新たな取り組みも形になっていきます。

一方、年4回の定例会をしつかりと関連づける取り組みを意識しています。一話完結ではなく、年間を通した「議会のサイクル」を構築すること。その積み重ねこそが、負託された任期の責務であると認識しています。



政策や取り組みをいかにわかりやすくお知らせするかを意識し、サイクルを止めることなく継続していくことが、何よりも重要であると考えます。

関連記事：議会だより88号



関連記事：議会だより89号



寄居町議会では、議会だよりへの住民登壇(354人)、議会報告会・意見交換会の開催(3回)のべ237人)など、皆さんの声を聴く取り組みを進めてきました

ギカイ進化論
「聴く↓動く」の進化は止まらなす!

掘りさげます! 声・声・声!
いまだたいご意見は、聞きっぱなしにはしません。議員間でしっかり議論、すぐできることは改善しています。また、常任委員会で時間をかけて研究している案件もあります。(P.8)

寄居町議会も 次のステージへ!

「住民が直接参加する場」になりつつあるので、議会は議員と執行だけの議論の場ではなく、

さらには「本会議・委員会等での町民フリースピーチ」などの取り組みが行われています。

さらには「本会議・委員会等での町民フリースピーチ」などの取り組みが行われています。

進めてきました